元気・やる気・思いやり

学校だより **みねっぴー**

令和３年６月１１日
宇都宮市立峰小学校
発行者　髙野　孝夫

地域総ぐるみによる人づくりの『合言葉』
「育もう　地域の愛で　子どもの未来」～大人が子どもの手本となり，みんなで人間力を高めます～

峰小学校運動会　6/2（水）　「協力同心　心を一つに　空に轟け　仲間の絆」

今年は、このスローガンのもと、前半（１・２・６年生）と後半（３・４・５年生）に分かれて実施しました。これまでの練習の成果を発揮して、力一杯に競技し、元気一杯にダンスを披露しました。また、心を一つにして拍手で応援する姿や開会式の運営や係活動に一生懸命に取り組む姿が見られ、みんなと協力して頑張る運動会になりました。子どもたちは、「元気　やる気　思いやり」を実践し、さらに成長しました。今後も、子どもたちのよさを伸ばしていけるよう声かけ・支援をしていきたいと思います。

PTA の各部の皆様・おやじの会の皆様には、前日の準備から当日の運営・片付けに至るまで、大変お世話になりました。また、保護者の皆様の温かい応援、終了後の片付けなど、ありがとうございました。皆様方のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

応援団

応援団

２年 ダルマ運び

２年 徒競走

1･2 年 ダンス

１年 徒競走

１年 玉入れ

６年 台風の目

６年 峰っ子ソーラン 2021

国旗団入場

６年女子 徒競走

６年男子 徒競走

３年 徒競走

４年 徒競走

３・４年 ニャティティソーラン

４年 お助け玉入れ

３年 みねリンピック

５年女子 徒競走

５年男子 徒競走

準備体操

５年 峰っ子ソーラン 2021

５年 お邪魔じゃ！玉入れ

運動会を終えての感想（抜粋）

１年生　・かけっこを頑張りました。ダンスがめっちゃ楽しかったです。　・上手に踊れて嬉しかったです。　・楽しかったです。みんなも楽しそうでした。　・私は玉入れが楽しかったです。

２年生　・ダンスの振り付けが大きくできてよかったです。褒められて嬉しかったです。　・一番楽しかったのは「ノリノリ Dynamite」「ノリノリだるまさん」です。　・ダンスが上手にできました。緊張したけれど、精一杯頑張れました。　・お家の人に見てもらえて嬉しかったです。

３年生　・練習した成果が運動会につながって、見てもらえてよかったです。　・団体競技でみんなと協力できたので楽しかったです。　・上級生のダンスがとても上手だったので、努力して上手になりたいです。　クラスの仲が深まりました。　・一番楽しかったことは、ニャティティソーランです。なぜなら、私とみんなが楽しい顔になったからです。

運動会を終えての感想（抜粋）

４年生　・笑顔で踊ることができました。終わったときにたくさん拍手をもらって嬉しかったです。　・峰っ子ソーランがかっこよかったです。上手に踊れるようになりたいです。係の仕事も頑張って、みんなの役に立ちたいです。　・みんなで力を合わせたので、とても思い出に残りました。　・これからもみんなで協力してあきらめずに一生懸命頑張れたらいいなと思いました。　・来年は全力で踊って見に来てくれた人が笑顔になるように頑張りたいです。

５年生　・峰っ子ソーランをみんなで精一杯踊れて、とても楽しかったです。　・係の仕事を頑張れてよかったなと思いました。　・ソーラン節を一番上手く踊れて楽しかったし、もう幸せだなと思いました。　・先生や６年生にソーラン節を教えてもらって感謝だなと思いました。　・みんな最後まで全力で取り組んでいました。　・ソーラン節もカッコよく踊れていたと思う。　・本番で玉が入るか心配でしたが、みんなが協力して、いい結果になって嬉しかったです。

６年生　・係の仕事は、はじめは緊張したけれど、次の動きを考えて行動するうちにやり方が分かってやり遂げられました。　・協力して練習し合った結果が本番で出せて嬉しかったです。応援の力もあったと思います。　・係の仕事も楽しかったし、他のクラスの仲間と楽しく運動会ができてよかったです。　・クラスのみんなと協力して、思い出に残るような楽しい運動会にできました。　・係などで忙しかったですが、とても楽しい運動会でした。クラス全員で力を合わせてできたと思います。

● 新 体 力 テ ス ト 6/8（火）･10（木）

１年生と６年生、２年生と５年生、３年生と４年生の３グループに分かれて実施しました。５０m走、ソフトボール投げ、反復横跳び、立ち幅跳びなどに、より速く、より遠くへという思いで挑んでいました。また、上級生が下級生の手を引いて会場へ案内したり、みんなのために進んで係をしたりするなど、優しさあふれる行動が見られ、心身の成長を感じました。上体起こしにつきましては、ご家庭での測定をよろしくお願いいたします。

● タブレットを使って

４月から１人１台のタブレットが貸与され、どの学年も Chromebook の初期設定（自分のパスワードに変更済み）が完了しました。学年に応じて、授業で基本的な機器の操作方法やキーボードによる文字の入力やログインの仕方の練習を行ったり、グループでの意見の出し合いを Jamboard（ジャムボード）機能で行ったりしています。子どもたちは、試行錯誤しながら、使えるようになろうと練習に励んでいます。週に１・２回来校する ICT 支援員と連携しながら授業を進めているところです。理科や生活科では、育てている朝顔の発芽をタブレットを使って撮影したり、昆虫について検索したりしていました。社会科や総合の時間では、マップ機能を使って峰地区や宇都宮市の学習をしていました。５・６年生は、タブレットを家庭に持ち帰り、オフラインで課題に取り組み、翌日には学校に提出しました。

昇降口の靴箱を見ると、きちんとかかとを揃えて並べられていました。また、かさも同じようにきちんと並べられていました。子どもたち一人一人が、丁寧に扱おうという気持ちで行動した結果だと思います。この光景を見て、嬉しくなりました。揃えるということは、次に使うことや次の人のことを考えた行為で、自分のためだけでなく、他の人への思いやりにもつながります。また、整頓された美しさにも気付きます。靴を揃えると心も整うような気がします。これからも、このような習慣を大切にしてほしいと思います。